

こすもす

文責：園田祐一郎



ホームページ <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1410/htdocs/>

QR コード

卒業式

3月23日（木）に卒業式を行いました。今年の卒業生は、2名。合唱、呼びかけ、作文発表、幸ヶ丘太鼓など、子どもたちがたくさんの発表を行い、心温まる、そして心に残る素晴らしい卒業式で、送り出すことができました。

また、小林市教育委員会教育長をはじめ、阿南前校長や区長など、久しぶりにたくさんのご来賓の皆様にもおいでいただき見守っていただきました。本当に、ありがとうございました。



春は別れの季節・・・

3月24日（金）に修了式を行い、子どもたちは春休みに入りました。次の学年の準備をしながら、楽しく過ごしていることと思います。

そして、3月30日（木）に、本年度末で本校を去られる先生方とのお別れの式である離任式を行いました。この度の定期異動により、右の5名が本校を去られます。これまで、子どもたちのためにご尽力をいただいた皆さんです。また、次の学校でも子どもたちのために頑張ってくださいと思います。ありがとうございました。

いよいよ令和5年度へ

令和4年度もまもなく終了となります。この1年間、幸ヶ丘小学校のいろいろな教育活動へのご協力をありがとうございました。

いよいよ新年度の始まりです。令和5年度は、さらに幸ヶ丘小学校ならではの活動を行っていきます。そして、運動会を地域の皆様と盛大に実施できれば・・・と考えています。また、一人一人の子どもたちを大切にして、幸ヶ丘という学校の名前のように「幸せいっぱい みんなの学校」を目指していきます。新任式・始業式は、4月7日（金）に行います。また、入学式は4月12日（水）に行います。令和5年度も、よろしく願いいたします。

- 異動される先生方
- 教頭 木幡 博史 先生
都城市立菓子野小学校へ
 - 1・2年担任 飛松 俊洋 先生
小林市立紙屋小学校へ
 - 事務 森岡 直美 先生
都城市立菓子野小学校へ
 - 用務員 宇都 繁幸 先生
小林市立永久津小・永久津中学校へ
 - 学校図書館協力員 中村 恵 先生
小林市立小林小・栗須小学校へ



6年間で学んだこと

6年 藤本 陸

これまでの小学校生活を振り返ってみると、数え切れないほど多くのことが出来るようになりました。

1つ目は、テスト勉強をしたことです。漢字の50問テストに向けて、宿題の宅習やプリントに何回もくり返し漢字を書きました。書いている間はとても大変でしたが、テストに向けて努力したことで達成感を感じました。

勉強をしてよかったと思いました。

2つ目は、自分で解決する力がついたことです。運動会前日に自分の団でもめごとが起こってしまいました。先生が「一緒に解決しようか。」と言ってくださいましたが、ぼくは、自分で解決しようと思いました。下級生の友達の話をよく聞いて、おたがいの言いたいことを整理しました。ちゃんと話を聞いたことで解決することができました。6年生になるまで自分の力で解決しようとしていなかったのでいい経験になりました。その日のうちに解決できたおかげで、心に残る運動会にすることができました。

3つ目は、だれとでも会話ができるようになったことです。5年生の時、立志の発表でトリマーのことを調べました。そのときにコミュニケーション力が大事だということが分かり、自分からいろいろな人に話しかけるようになりました。そのことを知るまでははずかしい気持ちがありました。今では会話をするのがとても楽しくなりました。これからもどんどんコミュニケーション力を高めていきたいです。

ぼくは、この6年間でたくさんの人にお世話になりました。特にお世話になったのは先生方と両親です。先生方には、日ごろの勉強などを教えていただきました。学校行事でも思い出がたくさんあります。遠足に行ってキャッチボールをしたのが心に残っています。両親には雨の日の送りむかえや毎日の食事の準備など、数多くのことをしてもらいました。おかげでとても楽しい6年間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

幸ヶ丘小学校を卒業するのは、みんなと会えなくなるのでさみしいです。また、中学校に入学すると勉強が難しくなると思うので不安もあります。でもこれまで小学校でがんばった日々を思い出して、新しい生活もがんばっていきます。



6年間で振り返って

6年 福崎 璃茉

私はこれまでを振り返って、出来るようになったことがたくさんありました。

1つ目は字がきれいに書けるようになったことです。1年生のころはどのように書いたらきれいに書けるのか分かりませんでした。しかし、学年が上がるにつれて、止め・はね・はらいに気をつけて書くとよいことが分かりました。時には何度もやり直しをしましたが、そのおかげで、字の形が整ったのだと思います。

2つ目は、英語で学習した表現を使えるようになったことです。学習が始まったときは自分の国の言葉ではないので関心が持てませんでした。ALTの先生方に口の動きや舌の動きを楽しく教えていただいたり、宅習で復習をしたりして自然と楽しめるようになりました。

3つ目は、苦手な学習をこく服したことです。私は社会が不得意だったけど、歴史の流れや人物の名前、何をした人なのかなどを調べていく中で深く知る楽しさが分かり、今では得意な教科になりました。また算数では、「速さ」や「割合」が難しいと感じていました。ですが、担任の先生に根気強く教えてもらったので、簡単に解く方法が分かるようになりました。

4つ目は、読書量が増えたことです。特に今年は学習委員長だったので意識して図書室へ通い、1年間で126冊読みました。読む本も低学年のころは絵本だったのが、今では長い本も読めるようになりました。

そして私は今日までに、たくさんの方々にお世話になりました。母には、習い事や雨の日の送りむかえ、毎日の食事、洗たくだけでなく、ケガをしたときには病院に連れて行ってもらったこともありました。本当にありがとうございました。先生方には分かりやすく授業をしてもらったり、生活で必要なことを教わったり、たくさんのお話を学びました。このように私は、たくさんの方々から支えられて6年間を過ごしてきました。

今、卒業をむかえて、幸ヶ丘小学校とお別れするのが悲しい気持ちでいっぱいです。でも同じくらい、中学校生活でどんなことが起こるのかわくわくもしています。中学校に進学したら勉強が難しくなると思います。授業をしっかり聞いて復習もたくさんしたいです。外に出て運動もしたいです。小学校での思い出をむねに、がんばりたいと思います。

